

技術ノート KGTN 2012022202

現象

[VM] P2V (Physical to Virtual) ツールの適用実績があるか？

説明

P2V (Physical to Virtual) ツールを適用して GG をご利用のユーザ様が存在するかもしれませんが、しかし弊社にはそのような情報は入っておりません。海外の事例についても、GraphOn 社には特に情報は入っておりません。なお、GraphOn 社に「何か役立つ情報を持っているか？」と問い合わせたところ、P2V を使用した経験が無いため、それに関する情報は無いとのことでした。

I can't comment further on this since I've had no experience with this tool. I asked our IT, but he hasn't used it either.

補足

日本国内の大規模ユーザ様で P2V での移行を行おうとした事例があります。現行本番サーバに P2V を適用するところまではスムーズに作業が進みましたが、移行したサーバを起動したところドライバや監視ツールに絡むエラーが非常に多く発生しました。サーバ構築に熟練した技術者がエラーの解消を試み、約1日を要してエラーが発生しない状況にすることが出来ました（注:ドライバや監視ツールを削除する度にサーバの再起動が必要です。さらにディスクドライバでは RAID、ネットワークドライバでは Teaming が絡むので非常に厄介です）。しかし、この作業は経験と勘と運を頼りにしており、再度同じ作業を行っても同じサーバが構築出来る可能性は極めて低いと考えられます。つまり偶然構築出来たサーバで、かつメーカーのサポートも受けられない状況ではあまりにリスクが高く、結局 P2V での移行を断念しました。

Last reviewed: Dec 19, 2012
Status: DRAFT
Ref: CASE#29468
Copyright © 2012 kitASP Corporation